



“日東第一景勝”を巡る 森林浴トレッキングコース

おおみせん

大弥山

159m

●距離：約 3.5km（弥山稜線コース一周）

●歩行時間：約 1 時間 30 分（弥山稜線コース一周）



(登山道)



(山頂からの眺め)



※すべての地図は、国土地理院の電子地形図を加工して作成したものです。

仙酔島は、「仙人が酔う程に美しい島」という名前の由来を持つ、周囲 6 km の無人島である。大弥山は、その中央に位置する、島内最高峰である。

島は、今からおよそ 6～8 千万年前（中生代後期白亜紀）の大規模な火山活動によってできた、流紋岩質凝灰岩や溶岩で形成されており、特色ある自然が色濃く残っている。

仙酔島の自然を森林浴感覚で歩くトレッキングコースが整備されているので、瀬戸内海の眺望とともに、サクラやヤマツバキ、野鳥（メジロ）やチョウ類など四季折々の動植物を楽しめる。

* 登山道：

- ・森林浴感覚で歩くトレッキングコースとして、また自然教室用のコースとして整備されていて、歩きやすい。複数のルートが選択できる。
- ・4 つあるハイキングコースのうち、弥山稜線コース（登山口～中弥山～大弥山～赤岩展望台）が大弥山山頂を通る。
- ・展望台あり（大弥山展望台、赤岩展望台）。
- ・案内板あり（神社や港、生物などについての説明プレートも設置）。

* 注意点／アドバイス：

- ・水場がないので水筒を忘れずに。
- ・公衆トイレは棧橋付近、田ノ浦、彦浦に設置。

問い合わせ／福山市文化観光振興部観光課 084-928-1042

* 登山口までのアクセス：

- ・福山市営渡船場から仙酔島まで約 5 分。
- ・渡船乗り場棧橋から登山開始。

* 周辺情報：

- ・島内宿泊可能（国民宿舎「仙酔島」、人生感が変わる宿「ここから」）。
- ・ガイドマップは、福山市観光課で入手可能。
- ・登山後は、国民宿舎での入浴、キャンプ、鞆の浦観光などのできるのもので、歴史・文化・自然をセットで楽しめる。

■ 島のプロフィール

仙人が美しい景色に酔いしれて臥して島になったとの伝説が残る無人島。日本で唯一ここにしかない五色岩がある。

<周辺位置図>



◆ 「しま山 100 選」とは

(公財) 日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせずに頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。